



公益社団法人

寝屋川市シルバー人材センター 発行

発行責任者 理事長 谷口 昌隆

〒572-0813

寝屋川市讃良東町6番1号

南寝屋川公園管理事務所2階

<http://www.nsjc.or.jp>

E-mail: neyagawa@nsjc.or.jp

☎(072)838-1177 FAX(072)827-7345

第39号

令和2年 元旦



手工芸同好会作品

謹賀新年

千支は子（ねずみ）から始まりますが、なぜかご存知ですか？

もともと十二支は動物とは無関係のもので、東西南北の方角に「子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥」と漢字をあてていましたが、十二支を覚えやすくするために、その字に動物をあてはめたものです。その成り立ちは諸説ありますが、民話の一部をご紹介します。

昔々、神様が動物たちに御触れを出しました。

「元日の朝、私のところへ出掛けてきなさい。最初に到着したものから12番目のものを、1年交代でその年の大将にしてあげよう」

元日となり、足の遅いうしが誰よりも早く夜明け前に出発しました。すると、ねずみがこっそりうしの背中に飛び乗りました。うしが神様の家に着き、門が開くのを待っていました。やがて朝がきて門が開いたとたん、うしの背中からねずみが飛び降り、ねずみが1番となってしまいました。

こうして最初がねずみとなり、動物を当てはめた十二支が広く浸透していったとされています。

今年は、東京オリンピックの開催などが楽しみです。体調に気を付けて、良い年にしましょう。

新年のごあいさつ



理事長

谷口 昌隆

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、令和2年の初春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素より会員並びに市当局をはじめ関係機関の皆様、市民の皆様には、当センターの事業運営に對しまして、格段のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、我が国においては、令和元年9月現在におけ

新年のごあいさつ



寝屋川市長

広瀬 慶輔

明けましておめでとうございます。

皆様方には、令和2年の新春を健やかにお迎えのこ

る65歳以上の高齢者人口は3,588万人で、総人口に占める割合は28.4%と過去最高となり、総人口が減少する中で高齢化が進み、いっそう少子高齢化に拍車がかかった状態となっております。一方、高齢者の就業者数は15年連続で増加し862万人となり、就業者総数に占める高齢者の割合は12.9%と、どちらも過去最高となっていることから、社会参加を促し、健康で働く意欲のある高齢者に就業提供を図る当センターの役割はますます重要となっております。

このような状況の中で、令和元年度の事業運営につきましては、昨年に引き続き、会員の拡大と就業機会の拡大への取り組みを積極的に推進してまいりました。その結果、9月末時点での受注件数が前年度比3.1%増の2,486件、契約金額が4.6%増の312,376,000円と前年度を上回る状況となっております。一方、会員数につきましては、前年度に比べて31名

と心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、谷口理事長をはじめ、会員の皆様方には、本市政の推進に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、寝屋川市シルバー人材センターにおかれましては、寝屋川市都市公園及び寝屋川市公園墓地の指定管理者として、適正な施設の管理・運営に努められるとともに、会員の皆様の豊かな知識と経験に応じた「働く場」の提供をはじめ、スキルアップを図るための各種研修会や講習会を開催されるなど、様々な事業

の減少となっており、より一層、基盤拡大事業への取り組みを強化していく必要があります。

今後もシルバー人材センターを取り巻く環境は厳しいものが予想され、また課題も多くなつてまいります。このような時こそセンター役職員と会員の皆様が一体となつて、就業開拓、適正就業、技能向上に取り組み、地域社会の多様なニーズに応じて発展していかなければなりません。そして、市民や発注者の皆様からの信頼、信用を得て、さらに必要とされるシルバー人材センターを目指してまいりたいと思います。

結びとなりましたが、今後共、役職員一同、会員の皆様と手を携え、センター事業の推進に取り組んで参りますので、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、令和2年の新春を迎え、関係各位、会員の皆様並びにご家族のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

を展開していただいております。

会員の皆様笑顔でいきいきと活躍できる地域社会づくりに多大なるご貢献を賜っておりますことに對し、深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

さて、本市は平成31年4月1日に中核市・寝屋川市として、新たなスタートを切りました。

本市といたしましても、より魅力的なまちとするために、市の独自財源を涵養する「稼ぐ力」、将来を予測した上で現在のあり方を検証・見直す「先を見る力」、

住民ファーストを徹底する「寄り添う力」、新たな寝屋川市を積極的に発信し、市民の皆さんに理解していただく「発信する力」の4つの力を最大限活かし、「市民の生活を守る」ことを使命として、市政執行に臨んでいますので、皆様方には、より一層のご支援、ご協

新年のごあいさつ



寝屋川市議会議長

北川 光昭

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、市議会の活動に温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、急速な少子高齢化の進行や労働力人口が減少する中、健康で、働く意欲を持ち、社会の一員としての役割を果たそうと希望されている高齢者の方が大勢おられます。

これからの長寿の時代を、一人でも多くの高齢者の方々が、生きがいを持ち、積極的に活躍できる社会にするためには、社会の担い手として、生きがいを実感で

力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

結びになりましたが、寝屋川市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、本年が皆様方にとりまして、笑顔あふれる一年となりますことをご祈念申し上げます。私の新年の挨拶といたします。

きる活動の場を提供することが求められています。

このような中、寝屋川市シルバー人材センターにおかれましては、会員の皆様の豊かな知識、経験、技能を活かした就労の場を提供され、活力ある地域社会づくりを目指して活動が続けておられます。また、就労を通じて社会の一員としての役割を果たすことで、高齢者が生きがいを実感できる機会にもなり、地域社会の活性化に貢献されておられますことに、心から敬意を表しますとともに、感謝を申し上げます次第でございます。

市議会といたしましても、高齢者の方々が、自主的・自発的に社会に貢献できるよう、また、健康でいきいきと暮らせる環境整備の充実に、行政とともに取り組んでまいる所存でございますので、皆様方には、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、寝屋川市シルバー人材センターのますますのご発展と、本年が会員の皆様方にとりまして、幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。



『会員生活と抱負』について年男・年女の方々に聞きました。

アンケートにお答えいただいた会員の皆様、ご協力をいただき
ありがとうございました。

お尋ねしたこと

- ① 会員になって感じたことは？
- ② 健康のために行っていることは？
- ③ あなたの趣味は？
- ④ 今年の抱負について？

(敬称略)



山中 茂実 (宇谷小学校区)

- ① 現役時代の義務感から解放され、のびのび生き生き身体を動かせることができ、有意義である。地域の人々との繋がりが出来て、外出の機会が増えた。
- ② 筋力トレーニング、ストレッチ、銭湯に行く、落語を聴いて笑う。
- ③ ジョギング (マラソン大会出場)、映画鑑賞、新聞のスクラップ、高校野球観戦、読書、立ち飲み屋で一杯。
- ④ スマホデビューしたので、上手に活用すること。昨年は怪我の為出場できなかった、フルマラソン大会で完走すること。



奥田 久志 (国松緑丘小学校区)

- ① 会員になり、元気に職務に励んでおり大変良かったと思っています。
- ② 日々の食生活において、野菜中心の食事を心がけ、体調管理をしている。また、適度な運動と生活の中での行動力を持って身体を動かすことに気を付けている。
- ③ 機械工作、車、パソコン製作・操作、仕事で養った土木施工管理、構造物製作等。
- ④ 趣味を活かした工作物の保全修理、自転車等の修理を行う。仕事で、事故やトラブルがないようにする。



藤井 克昇 (池田A小学校区)

- ① 十人十色、様々な方が入会されていて、皆さん良く働いているなあと思いました。
- ② 打上治水の仲間5人と、月2回ボーリングをして、年2回ほど飲み会をしています。
- ③ 特にないです。競馬かな。
- ④ 気が短いので、気は長く心豊かに、健康に年齢に合った働きをしたいです。



尾崎 さわ子 (池田B小学校区)

- ① センターへの感謝です。若い頃から仕事をしていますが、今はこの仕事に感謝の気持ちが持続しています。
- ② ウォーキング、ラジオ体操、食事。
- ③ 山歩き、街歩き、読書。
- ④ 今の職場を紹介して頂いて、8年目に入りました。今年も健康に気を付けて頑張りたい。今は10年が目標です。



斉藤 富則 (池田B小学校区)

- ① 今まで経験のない作業の体験と、作業を通じて生まれた友人との交流が深められたこと。
- ② 早朝・夕方の散歩。
- ③ 神社仏閣巡り、ドライブ、読書
- ④ 一病息災



中川 慶一 (国松緑丘小学校区)

- ① 生活にリズムができてよい。
仕事で仲間との交流ができてよい。
- ② 散歩、ストレッチ。
- ③ 読書、スポーツ。
- ④ のんびり、ゆっくり、健やかに。

「シルバーの日」



11月16日(土)に市道池田秦線で、普及啓発活動を兼ねたボランティア清掃を行いました。10月19日(土)のシルバーの日が雨の為中止となり、延期して行いましたが、この日は暖かく過ごしやすい気候に恵まれました。

11月ということもあり、落ち葉も多くありましたが、多くの会員の方のご協力で無事に終えることができました。ご参加いただきました皆様、ご協力ありがとうございました。

「安全運転講習会」



交通事故の件数は、平成16年をピークに減少しているものの、事故全体を占める高齢者事故の割合は増加を続けています。また、高齢者の運転による交通事故がメディア等でも多数取り上げられています。

当センターでは、そうした事故を未然に防ぐ為、11月20日・28日に自動車運転を伴う業務に就業されている会員の方を対象とした安全運転講習会を実施しました。

ネヤガワドライビングスクールの川端様を講師としてお招きし、「安全を引き寄せる疑いの心」をテーマとした講習をして頂きました。

講習会に参加された方も、日頃の自身の運転を見つめ直し、安全運転を心がけて下さい。

「お菓子作り講習会」



三輪 順子

11月27日、保健福祉センターにて、お菓子作り講習会を開催しました。今回は、どら焼きと白玉大福餅作りです。どら焼きは、ホットケーキの素をフライパンで焼き、中身はあんの中に栗を入れました。

白玉大福餅は、白玉を蒸した後、こねて、中身はあんにみかんを載せ、いつもとは違った方法で作りました。参加人数も23名と多くの方に参加して頂き、参加された男性も以前料理に携わっておられたそうで、手際よく調理されていました。

試食の時は、和気あいあいと色々な話が弾んで良かったです。

参加された方から「美味しかった」「楽しかった」「次回もぜひ参加したい」と、うれしい言葉をたくさん頂きました。



「文化刺繍」

上井 実



私がシルバー人材センターに登録したのは、7年前でした。現役を引退し、ボケ防止のために趣味の刺繍をするようになったのがきっかけです。

作品がたくさんでき、どうしようかと考えて近くの幼稚園に持って行ったことがきっかけで、他の市立幼稚園にも寄贈するようになりました。

会員登録し、働くこと7年。園児たちの誕生日など、プレゼントした枚数は約1,500枚。本当は私立の幼稚園や保育園にも寄贈したいのですが、一人で制作しているの、なかなか時間があります。

この他にも、マジックを幼稚園や公園で子ども達に見せたり、小学校を訪問して昔の遊びを教えたりにしていました。

皆さんもシルバーでの仕事やボランティア活動でもう一度社会に貢献しませんか？

配分金の確定申告のお知らせ

配分金所得の確定申告についてお知らせします。

会員が受ける配分金は、所得税法上「雑所得」とされ、センター等から受取った配分金収入は、所得税の確定申告をする必要があります。

ただし、配分金収入に対しては、租税特別措置法第27条により、65万円を上限として最低保証必要経費が認められています。

また、公的年金を受給している場合は、配分金収入とは別に公的年金等の控除が受けられます。

就業された会員さんには「配分金支払証明書」を送付しますので、所得税の確定申告の手続きの参考資料としてご利用ください。

下記の場合は所得税の確定申告の必要があります。

〈配分金収入だけの場合〉

年間配分金収入が103万円を超える場合

〈配分金収入のほかに年金収入がある場合〉

- ① (年間配分金収入－必要経費65万円まで) + (公的年金等の収入金額－公的年金等の控除額) = **所得金額**
 ② 基礎控除額38万円 = **控除額**

確定申告が必要な場合 ①の**所得金額**から②の**控除額**を差し引いて、残額のある方は、確定申告をして、税額を精算することになります。

《参考》

公的年金等の控除額

65歳未満（昭和30年1月2日以後生まれ）

65歳以上（昭和30年1月1日以前生まれ）

公的年金等の収入金額	控 除 額
130万円未満	70万円
130万円以上 410万円未満	年金収入×0.25+37.5万円
410万円以上 770万円未満	年金収入×0.15+78.5万円
770万円以上	年金収入×0.05+155.5万円

公的年金等の収入金額	控 除 額
330万円未満	120万円
330万円以上 410万円未満	年金収入×0.25+37.5万円
410万円以上 770万円未満	年金収入×0.15+78.5万円
770万円以上	年金収入×0.05+155.5万円

源泉控除対象配偶者及び扶養親族の数に応じた控除額

区 分		控除額
対象 源泉 配偶者 控除	一般 70歳未満	38万円
	老人 70歳以上	48万円
扶 養 親 族	一般 16～18歳 23～69歳	38万円
	特定 19～22歳	63万円
	老人 70歳以上	一般 48万円 同居 58万円

配分金収入、年金収入以外に収入がある場合など、詳細については税務署へお尋ねください。

確定申告に関するフローチャート

公的年金等を受給されている方は、以下のフローチャートにより所得税及び復興特別所得税の確定申告の要否を確認して下さい。

① 公的年金等の収入金額の合計額が、**400万円以下**である

いいえ

はい

② 公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が、**20万円以下**である

いいえ

はい

③ 源泉徴収税額や予定納税額がある

いいえ

はい

税務署への**確定申告**
が**必要**です。

申告書等は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で作成できます。



税務署への**確定申告**
は**不要**です。

ただし・・・

- 1 株式等の損失を翌年に繰り越す為の申告書などは提出することができます。
- 2 **住民税の申告が必要になる場合があります。**
(詳しくは、市役所にお尋ねください。)

確定申告が**不要**になる
場合があります。

ただし、所得税及び復興特別所得税の**還付を受けられる方は、確定申告書の提出が必要です。**

詳しくは、最寄りの税務署にお尋ねください。

※ 源泉徴収票に記載の扶養人数等に変更がある方は、確定申告が必要になる場合があります。詳しくは、税務署までお尋ね下さい。

おばあちゃんの知恵袋

～お正月豆知識～

☆おせち

もともと季節の変わり目の節句(節供)に、神様にお供えた料理が「御節供(おせちく)」といわれていました。

お正月が最も重要な節句であることから、正月料理のことを「おせち料理」と呼ぶようになりました。おせち料理はお正月の神様、年神様にお供えする料理であり、家族の幸せを願うおめでたい料理です。

☆お雑煮

お正月にどこのお家でもよく食べる「お雑煮」は、地域や家庭によって、味付けや具材に違いがあるようです。【汁】すまし汁仕立ての家もあれば、みそ仕立て(赤みそだったり、白みそだったり)、小豆汁仕立ての地域もあります。

【お餅】角餅のところもあれば、丸餅のところも。そして餅を焼く地域もあれば、煮る地域も。

【具材】鶏を使う地域が多いようですが、塩ブリや塩鮭を使ったりと、いろいろです。

☆七草がゆ

1月7日に食べる「七草がゆ」。おせち料理で疲れた胃を休めるという意味もあるそうです。言えそうではない七草、皆さんは全部言えますか？

七草は、「せり」、「なずな」、「ぎょう」、「はこべら」、「ほとけのざ」、「すずな」、「すずしろ」です。

会員拡大にご協力を！

当センターの会員数は、前年度は皆様方のご協力により、わずかながら増加しましたが、まだまだ会員不足の状態が続いています。

せっかくいただいたお仕事を職種、時間、地域等の条件によっては、就業会員不足のため、お断りしなければならぬケースも発生しております。

会員の皆様の友人やご近所の方で、シルバー人材センターでの就業に興味のある方に、入会のご案内をお願いします。

○入会の条件

・寝屋川市在住

・60歳以上

・健康で働く意欲のある方

○入会説明会日程

・1月15日(水)

・2月19日(水)

・3月18日(水)

・4月15日(水)

・5月20日(水)

午後2時から

○場所

市民会館(秦町41-1)

第1会議室(3・4・5月)

第2会議室(1・2月)

○持ち物

・筆記用具・認め印

・年会費(2,000円)

・身分証明できるもの

(免許証・健康保険証等)

年末年始休みのご案内

センター事務局は、12月28日(土)から1月5日(日)までお休みを頂きます。作業確認書につきましては、1月9日(木)までに報告をお願いします。



講習会のお知らせ

●草刈機・チェーンソー講習会

月日 2月中旬予定

場所 市内公園(未定)

定員 10名(定員になり次第締切)

●植木剪定講習会

月日 2月下旬予定

場所 南寝屋川公園

定員 20名(定員になり次第締切)

対象者 会員として、植木剪定作業に就業希望の方で普通免許をお持ちの方

をお持ちの方

●ハウスクリーニング講習会

月日 3月中旬予定

場所 保健福祉センター(予定)

定員 40名(定員になり次第締切)

各講習会への参加を希望される方は、事務局までお問い合わせ下さい。

配分金支払予定日

12月分配分金↓1月17日(金)支払
1月分配分金↓2月14日(金)支払
2月分配分金↓3月13日(金)支払
3月分配分金↓4月15日(水)支払
4月分配分金↓5月15日(金)支払
5月分配分金↓6月15日(月)支払

◇会費の納入について◇

会費は、会員の保険加入等に支払われる重要な財源ですので、令和元年度の会費を納めていない方は、早急に納入して下さい。

謹賀新年

本年もよろしく
お願い致します

事務局職員一同

編集後記

明けまして

おめでとうございます

昨年は、会報、センター通信に多数のご寄稿をいただきありがとうございました。

今後とも会報、センター通信作りに頑張っていきますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

広報部会員一同